

2 平成 18 年度 事務事業の達成状況

実行計画は、財政フレームと連携を図るなど実効性を確保したものとなっているため、計画の2年目においても目標を上回ったもの、目標をほぼ達成したものを合わせると91.6%（前年度93.0%）となっており、概ね順調に推移しています。

一方、目標を下回った事務事業が29事務事業（全体の2.9%）あるなど、社会環境の変化により、目標の見直し等の対応が必要となっている事務事業が散見されました。

施策評価の対象である「施策課題」は、課題の解決やまちづくりを推進する手段として複数の事務事業を抱えています。平成18年度における事務事業は1,012あり、実行計画で事務事業1つ1つに具体的な事業目標を設定しています。

このうち、実行計画策定時の目標を変更した事務事業を除き、事業目標の達成度を1～5の区分で評価しました。平成18年度の達成度区分の内容と評価結果は図表3-4のとおりです。

<図表3-4 達成度区分別の結果>

達成度区分	内 容	事務事業数	構成比	
1	目標を大きく上回って達成	6	0.6%	91.6%
	目標に明記した期日よりも相当早く達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに大きく貢献した。目標に明記した内容よりも相当高い水準であった。目標に明記した数値を大きく上回った。			
2	目標を上回って達成	72	7.1%	
	目標に明記した期日よりも早めに達成し、そのことによりコスト面や市民サービスに貢献した。目標に明記した期日どおり達成し、明記した内容よりも高い水準であった。目標に明記した数値を上回った。			
3	目標をほぼ達成	849	83.9%	
	目標に明記した期日、内容どおりに達成した。途中で多少の遅れはあったものの、最終期限には間に合う形で、目標に明記した内容どおりに達成した。目標に明記した数値とほぼ同じであった。おおむね適正に処理し、業務遂行に支障がなかった。			
4	目標を下回った	26	2.6%	2.9%
	目標に明記した内容は達成したが、期日が遅れた。目標に明記した期日どおりであったが、明記した内容に満たない水準であった。目標に明記した数値を下回った。所定の期日に間に合わないなど、業務を適正に処理できなかった。			
5	目標を大きく下回った	3	0.3%	
	目標に明記した期日よりも遅れ、明記した内容に満たない水準であった。目標に明記した数値を大きく下回った。			
-		56	5.5%	
	実行計画策定時の事業目標に変更が生じたもの			
	合 計	1,012	100%	

